

令和5年度ダイオキシン類環境調査結果について (大気・公共用水域水質及び底質・地下水質・土壌)

1. 調査概要

市は、環境大気2地点、公共用水域の水質及び底質各6地点、地下水質2地点、土壌3地点についてダイオキシン類環境調査を実施しています。その結果全ての調査地点において環境基準を満たしていました。

2. 調査内容

(1) 調査時期

(ア) 大気

調査回	調 査 時 期
第1回目	令和5年6月15日～令和5年6月22日
第2回目	令和5年8月23日～令和5年8月30日
第3回目	令和5年10月5日～令和5年10月12日
第4回目	令和5年12月5日～令和5年12月12日

(イ) 水質、底質及び土壌

調 査 区 分		調 査 時 期
公共用水域水質及び底質	河川	令和5年7月25日
	海域	令和5年8月23日
地 下 水 質		令和5年7月24日、8月24日
土 壌		令和5年10月11日

(2) 調査地点

(ア) 大気

調査区分	調査地点数	調査回数	合計調査回数
大気	2地点	各4回	8回

(イ) 水質、底質及び土壌

調査区分			調査地点数	調査地点数小計
公共用水域 (水質及び底質)	水質	河川	5 地点	6 地点
		海域	1 地点	
	底質	河川	5 地点	6 地点
		海域	1 地点	
地 下 水 質			2 地点	2 地点
土 壌	一般環境		1 地点	3 地点
	発生源周辺		2 地点	
調査地点数合計			17 地点	

(3) 調査対象物質

ダイオキシン類

ポリ塩化ジベンゾーパラージオキシン (PCDD)
ポリ塩化ジベンゾフラン (PCDF)
コプラナーポリ塩化ビフェニル (コプラナーPCB)

(4) 測定分析方法

(ア) 大気

ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル
(環境省水・大気環境局総務課ダイオキシン対策室大気環境課)

(イ) 公共用水域の水質及び地下水質

工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法 (JIS K 0312)

(ウ) 公共用水域の底質

ダイオキシン類に係る底質調査測定マニュアル
(環境省水・大気環境局水環境課)

(エ) 土壌

ダイオキシン類に係る土壌調査測定マニュアル
(環境省水・大気環境局土壌環境課)

3. 調査結果

(1) 大気

No.	調査地点名	ダイオキシン類 (pg-TEQ/m ³)				
		調 査 時 期				年間平均
		6 月	8 月	10 月	12 月	
1	青森市立堤小学校	0.0073	0.0078	0.0054	0.014	0.0086
2	青森市文化財資料等収蔵庫	0.0064	0.020	0.023	0.015	0.016
環 境 基 準 (年間平均値)						0.6

(2) 公共用水域・水質

No.	調査地点			ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)	
				水質	環境基準
1	河川	新城川	戸建沢橋	0.17	1
2			新井田橋	0.21	
3		大袋川	下流	0.16	
4			堤川	0.035	
5		浅虫川	鉄橋下	0.051	
6	海域	堤川 1km 沖		0.036	

(3) 公共用水域・底質

No.	調査地点			ダイオキシン類 (pg-TEQ/g)	
				底質	環境基準
1	河川	新城川	戸建沢橋	0.20	150
2			新井田橋	7.2	
3		大袋川	下流	0.27	
4			堤川	0.19	
5		浅虫川	鉄橋下	0.25	
6	海域	堤川 1km 沖		4.4	

(4) 地下水質

No.	調査地点所在地	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)	
		地下水質	環境基準
1	浪岡大字杉沢	0.033	1
2	浪岡大字浪岡	0.033	

(5) 土壌

No.	調査地点所在地		ダイオキシン類 (pg-TEQ/g)	
			土壌	環境基準
1	一般環境	青森市立幸畑小学校	0.083	1,000
2	発生源周辺	西希望公園	13	
3		モヤヒルズ	1.7	

注 1) 等価係数(TEF)は、WHO-TEF(2006)を換算係数として用いて、毒性等量(TEQ)に換算して表示。

注 2) ダイオキシン類は、PCDD、PCDF 及びコプラナーPCB の総和。

4. 評価

(1) 大気

全地点で大気環境基準 (0.6pg-TEQ/m³) を満たしていました。

(2) 公共用水域の水質及び底質

全地点で水質環境基準 (1 pg-TEQ/L) 及び底質環境基準 (150 pg-TEQ/g) を満たしていました。

(3) 地下水質

全地点で地下水質環境基準 (1 pg-TEQ/L) を満たしていました。

(4) 土壌

全地点で土壌環境基準 (1,000 pg-TEQ/g) を満たしていました。

5. 今後の対応

令和 6 年度も引き続き市内の環境モニタリング調査を実施し、汚染の状況を把握していきます。